



飛鳥山150周年記念 渋沢栄一

60歳からの青春

新しい1万円札の顔となる渋沢栄一翁。日本経済の近代化に多大な功績を残し、社会に貢献された根底に流れる…思い…とは何か。当時の渋沢栄一翁の貴重な写真と共に、その軌跡を、和歌うた、童謡、芝居で華やかにお伝えします。



渋沢史料館所蔵



2024年
1月30日(火)

開場18:00 開演18:30

会場/北とぴあ つつじホール

全席自由席

大人前売り4000円 当日4500円

子供前売り2000円 当日2500円

(3歳児以上小学6年生まで)



あべ静江



岡 美保子



三浦 佑介

■会場で申し込み...

北とぴあ 1階 チケット売場

販売時間10:00~20:00

※全館休館日は販売を行っていません

■オンラインで申し込み...

パスマーケット

「渋沢栄一 60歳からの青春」

飛鳥山 150周年記念

コチラから▶



■お電話/メールで直接申し込み...

「歌で伝える歴史文化の会」

TEL&FAX 03-3906-1984

E-MAIL amsa@jcom.zaq.ne.jp

◇主催「渋沢栄一と青い目の人形」文化交流実行委員会 ◇共催「歌で伝える歴史文化の会」

◇後援 東京都北区教育委員会 東京都北区渋沢栄一プロジェクト推進事業助成金活用 公益財団法人渋沢栄一記念財団 北区飛鳥山博物館 東京商工会議所北支部 株式会社 吉徳

◇協力 埼玉県歴史と民俗の博物館 横浜人形の家 日本唱歌童謡教育学会 青淵渋沢栄一翁顕彰会 答礼人形「ミス三重」の会 山元学校 椿建築デザイン研究所 東京都北区観光協会

ごあいさつ

渋沢栄一翁はご存知のとおり数々の業績を残していますが、
晩年「平和の心は、子どもから」を願い、日米の「人形大使」による国際交流をされた事をご存じでしょうか。

この人形達には、日米の当時の子どもたち一人一人の手紙が添えられていました。
裾野広く行われた事に着目し、栄一翁を今に伝えるこの公演では、一般参加者を募り、
練習を重ね、出演者の専門家と共に作り上げていく参加型舞台として、渋沢栄一翁をお伝えしています。

本年度は、飛鳥山が初の公園指定となって150周年。
この飛鳥山に邸宅を構え、61歳から没年の91歳まで30年を過ごし、お迎えした外国人の数は…、
驚くべき知られざる栄一翁に焦点を絞りお伝えします。

楽しい舞台で、知って、感じて、栄一翁に思いを寄せて頂けますように、ご来場をお待ちしております。

舞台創作者 岡美保子

Part 1



2021年11月20日 北とぴあ
さくらホール(1300席)にて

渋沢栄一没後90周年 渋沢栄一と青い目の人形~Friendship Dolls~

渋沢栄一翁の初舞台化。栄一翁の没後90周年を記念して、その生涯を当時の写真で紹介。
詠われた栄一翁の和歌をメロディーにして歌う中、パリ万博で出逢った西洋の社会や華やかな鹿鳴館のシーンを再現。
その後、日米関係の悪化を危惧した日本を愛するアメリカのギュリック博士と栄一翁が、
日米の人形交流という画期的な方法で平和活動を行った様子を総勢100名の出演者で公演。

- ▼童謡「青い目の人形」を歌う 自分結い 大江戸和髪学会と童謡北区の合唱団
- ▼渋沢栄一の詠った和歌を歌う 岡美保子
- ▼きもの鹿鳴館倶楽部と日本ヨハン・シュトラウス協会が当時の衣装で鹿鳴館を再現



- ▲北区民が演じた戦争時の青い目の人形
- ▲渋沢栄一役の高康治と孫役の北区の子どもたち
- ▲ギュリック役のグレッグ・アーウィンと吉徳の青木勝
- ▲100名の出演者全員集合のラストシーン

Part 2



2023年2月11日 北とぴあ
さくらホール(1300席)にて

人形大使95周年 人形に託した思い 渋沢栄一物語

栄一翁が平和を願い尽力された日米の人形交流から95周年のお祝い！
栄一翁の願った「平和の心は子どもから」のメッセージを今に受け継ぐ舞台。
日本にきた青い目の人形達、日本にお里帰りした答礼人形達は、95年を経た今、何を語るのか…
なりきり人形たちの本音トーク。童謡「青い目の人形」を歌う愛らしい児童合唱団の歌声。
論語を語るなりきり栄一達など総勢80名の出演者で公演。

- ▼童謡「青い目の人形」について語る ご令孫野口不二子「野口雨情記念館」館長
- ▼「答礼人形」になりきって語る 着物大好き一般参加者
- ▼「青い目の人形」になりきって歌い踊る アンサンブル一般参加者



- ▲渋沢栄一翁になりきり、論語を伝える北区区議会議員
- ▲「人形の吉徳」の青木勝が語る「答礼人形」について
- ▲ハンドベルで童謡を歌うがも児童合唱団 北区の児童合唱団うたなかま

北とぴあ つつじホール 〒114-8503 東京都北区王子1-11-1
TEL03-5390-1100

アクセス/京浜東北線「王子駅」北口徒歩2分 東京メトロ南北線「王子駅」5番出口直結

脚本・渋沢栄一翁の和歌作曲：岡美保子
和歌編曲・プログラミング演奏：長岡成貢
舞台監督：(株)フルスペック 原有人
照明：(株)フルスペック

音響：山寺紀康
プロジェクト担当：宮本研
AD：サノアツコ